

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/01/31

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.39	-0.04
JPY/THB	0.2398	-0.0004
USD/JPY	147.61	0.11
EUR/THB	38.36	-0.02
EUR/USD	1.0845	0.0012
USD/CNH	7.187	-0.001
SGD/THB	26.42	-0.03
AUD/THB	23.37	-0.05
USD/INR	83.11	-0.03
USD Index	103.40	-0.21

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.350	-0.013
10Y (THB)	2.638	-0.015
5Y (USD)	3.969	-0.014
10Y (USD)	4.032	-0.042

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,031.5	6.1
WTI (Oil)	77.82	1.04
Copper	8,615.0	57.0

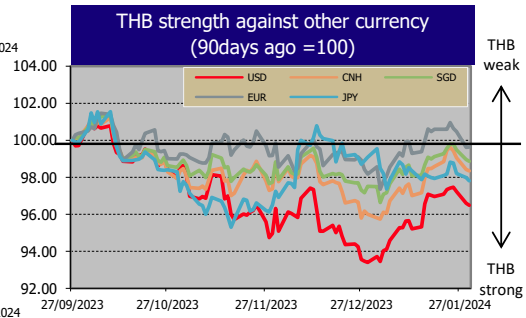
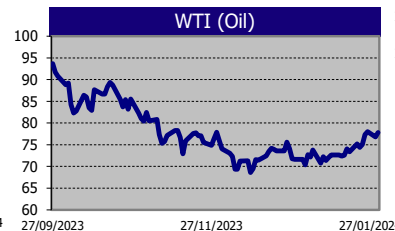
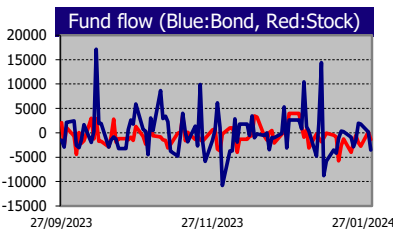
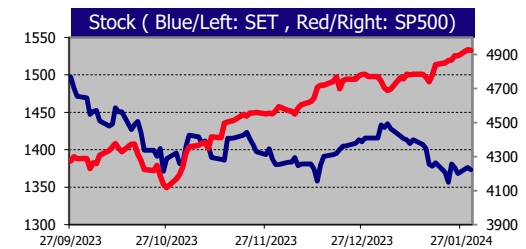
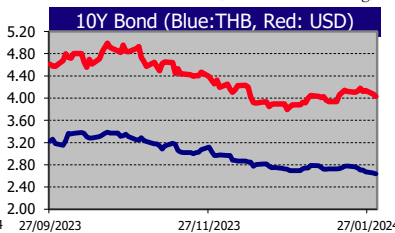
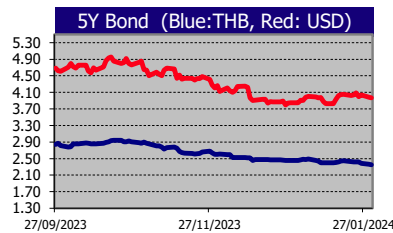
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,373.14	-3.14
NIKKEI (JP)	36,065.86	38.92
DOW (US)	38,467.31	133.86
S&P500 (US)	4,924.97	-2.96
SHCOMP (CN)	2,830.53	-52.83
DAX(GER)	16,972.34	30.63

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,397)	-1556.9
Bond net flow	(3,521)	-3710.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

前日のドルパーツはほぼ変わらず。35パーツ台前半で取引を開始。前日の米金利低下により朝方から上値重く、狭いレンジ内で推移。海外時間、欧州債主導で米債利回りが低下すると、ドルパーツもつられて下落したが、米12月JOLTSが公表されて求人件数が予想を大きく上回り、前月分も上方修正されたために米金利が急騰してドルパーツも反発した。その後はFOMCを前に市場参加者が早目の月末の債券買いを入れたのか、米金利が低下に転じ、ドルパーツは前日比ほぼ変わらずの35.39レベルまで戻して終えた。

●ドル円その他

前日のドル円はわずかに上昇。147円台前半で取引を開始。前日の米財務省のヘッドラインにより米金利の上値が重く、ドル円は147円台前半で方向感に欠ける動き。海外時間、欧州債の金利低下で米債利回りも低下すると、ドル円は同日安値をつけたが、12月の米新規求人が堅調だったことが指標から確認され、米金利とドル円が共に上昇。ドル円は147円台後半まで反発した後、米金利が月末フローで低下に転じる中、同様に147.61レベルまで上げ幅を縮小した。

Bangkok Dealer's Eye

今週は本日米国、明日は英国で金融政策発表があること、雇用関連の重要指標が続くこと、Indexに占める比重の大きな企業の決算が続くことから重要な週となっています。FOMCについては、12月の声明文で「あらゆる」追加的な政策の程度を決定するにあたってという表現で金利水準がピークに達していることを表現し、加えてパウエルFRB議長は利下げのタイミングについて議論したとコメントしました。その後Fed高官から過度な利下げ期待をはがすようなコメントがでて今に至るという状況です。今回は声明文に利下げに関するような表現(appropriate policy, adjustment など)が加わるのかどうか注目が集まっています。ここが後で振り返ると大きな転換点となる可能性もありますので要注意です。(塩谷)